



作成日 2018/07/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	U-エルシーケート(GHS)
製品コード	CE-F01-1161
供給者の会社名称	宇部興産建材株式会社
住所	東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号	03-5419-6206
FAX番号	03-5419-6265

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	自然発火性液体 区分外
健康有害性	皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分1 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分1 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き
予防策

危険
H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

対応

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。(P260)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)
皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

廃棄

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名又は一般名

混合物
非晶質シリカおよびアルカリ金属

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
非晶質シリカ	8.5~9.4%	SiO ₂	(1)-548	公表	7631-86-9
アルカリ金属成分	3.6~4.2%	Na ₂ O	(1)-495	公表	1313-59-3
水	86~88%	H ₂ O	—	—	7732-18-5

4. 応急措置
- 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合は、医師に連絡すること。
 - 皮膚に付着した場合

水と石鹼で洗うこと。
刺激が続くようであれば、医師の診療を受けること。
 - 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
 - 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置
- 消火剤

水、二酸化炭素、粉末消火剤
 - 消火を行う者の保護

空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋等を着用して消火作業をする。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
床にこぼした場合は、滑って転倒の恐れがあるので、全量集めて処分すること。
河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。
 - 環境に対する注意事項

少量の場合は吸収剤等で除去後、水、洗浄剤等を使用し洗い流す。
多量の場合は直ちに適切な吸収剤等で除去すること。
使用後の吸収剤、洗浄資材は適切な方法で廃棄すること。
 - 封じ込め及び浄化の方法及び機材
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い

技術的対策 眼、皮膚に触れないように保護眼鏡、保護手袋を着用する。
安全取扱注意事項 眼、皮膚との接触を避けること。
取扱い後は、うがい、洗眼、手洗いを励行する。
 - 保管

安全な保管条件 直射日光を避け、0℃以上40℃以下で保管する。
一度凍結した製品は性能が低下するため使用しないこと。
安全な容器包装材 情報なし
8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
非晶質シリカ	3mg/m ³	(第3種粉塵)吸入性粉塵:2mg/m ³ 、総粉塵:	TWA:3mg/m ³ (respirable)、10mg/m ³

保護具

呼吸器の保護具	防塵マスク、簡易防塵マスク。
手の保護具	保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 保護服、保護長靴等

9. 物理的及び化学的性質

外観	物理的状態	液体
	形状	液体
	色	無色～淡黄色
臭い		微臭
臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		10.7 ~ 12.8
融点・凝固点		データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		引火せず
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限	データなし
	上限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.09～1.25(g/cm ³)
溶解度		データなし
n-オクタノール／水分配係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		1.85～2.25mPa・s(20℃)
動粘性率		データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の取扱いにおいて危険な報告はされていない ゲル状沈殿物が認められているが、拡散させ使用することで問題はない。
危険有害反応可能性 避けるべき条件	データなし 凍結させた場合、分散質成分が大量にゲル化することがある。
混触危険物質	酸、アルカリを添加した場合、大量にゲル化することがある。
危険有害な分解生成物	酸化炭素類、二酸化ケイ素、ホルムアルデヒド、金属酸化物、窒素酸化物。

11. 有害性情報

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	pH11.5以上の塩基成分が1%以上含有されているので、区分1と分類した。
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	pH11.5以上の塩基成分が1%以上含有されているので、区分1と分類した。

12. 環境影響情報

情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
-------	---

汚染容器及び包装	<p>廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。 下水、河川等へ流入することがないように厳重に注意する。 廃液、残液はアルカリ性であり、塩酸等の鉱酸により中和する。 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。</p>	
14. 輸送上の注意 国際規制	<p>海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code</p>	<p>該当しない Not applicable Not applicable</p>
国内規制	<p>航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報</p>	<p>該当しない 該当しない 該当しない 非該当 非該当</p>
特別の安全対策	<p>該当しない 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 直射日光を避け、0℃以上40℃以下で輸送することが望ましい。 その他、『7. 取扱い及び保管上の注意』の項の記載による。</p>	
15. 適用法令 消防法 海洋汚染防止法 外国為替及び外国貿易法 水道法	<p>非危険物 有害でない物質(施行令別表第1の2) 輸出貿易管理令別表第1の16の項 有害物質(法第4条第2項)、水質基準(平15省令101号)</p>	
じん肺法	<p>法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業</p>	
16. その他の情報 記載内容の取扱い	<p>記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。 また、注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。</p>	